

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・二セコ町立高等学校を除く)

数字が書かれている学科で推薦入学者選抜を行います。数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲の程度を％で示しています。「＊」を付している数字は、募集人員から連携型入学者選抜による合格内定者数を減じた数のうち、推薦による入学者の範囲の程度を％で示しています。

推薦入学者選抜では、全ての学科で面接が実施されます。実施形態を○で記入しています。

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
 (例) 数・理・英(1.5)
 数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

15%
学力検査の
成績を重視

15%
個人調査書
等を重視

70%
個人調査書の「各教科の評定」の記録と
学力検査の成績を同等にみる

1

選抜に当たって、面接や実技などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・二セコ町立高等学校を除く)

各高等学校では、スクール・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針）を、それぞれの学校のウェブページ等で公表しています。

学区		学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
オホーツク	中	北見緑陵	普通	20%	基本的な生活習慣が身に付いており、学業・スポーツ・芸術に高い関心と意欲を持ち、これらの活動に積極的に取り組む熱意のある生徒

注) 今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。